

かげがえのない水環境を未来へつなぐ

# 水環境保全 プロジェクト

2トトラック1.5台分のごみを回収しました

## 水辺環境クリーンアップ作戦

4月20日、仙南地区を流れる出川で水辺環境クリーンアップ作戦が開催され、町内外から約120名のボランティアが参加しました。クリーンアップ作戦は中島橋を起点に、参加者が上流と下流の2班に分かれて実施。川沿いに散乱する空き缶やペットボトル、廃ビニールなどを手で拾い集めたほか、竹竿を用いて川の中のごみをたぐり寄せて取り除きました。

この取り組みは、町の「水環境保全プロジェクト」の一環として毎年行われています。継続して参加している方も多く、「なかなか減らなかったごみの量が、今年は少なくなったように感じた。これまでの活動が成果として表れたようでうれしい」という声もありました。参加者の皆さん、ありがとうございました。



不法投棄は廃棄物処理に関する法律や河川法などにより罰せられます。

不法投棄を発見したらご連絡を！ 連絡先●町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

町の宝「清水」をみんなで守りましょう

## 清水周辺環境保全活動モデル地区を募集します

町では、これまで行ってきた清水の環境保全や整備について検証し、町民共有の貴重な財産である清水の魅力を取り戻し、次代に引き継いでいくため、「清水周辺環境整備・保全計画」を策定しました。

その計画の一環として、日常的に清水の清掃を行う団体を募集し、活動内容に応じた補助金を交付します。詳しい内容等については次のとおりです。

**事業対象**●おおむね5世帯以上で構成される行政区・町内会の団体

**活動内容**●清掃等の日常管理を実施し、良好な清水周辺環境の保全に努めていただきます。

※月2回以上で1回当たり1時間程度実施

※12月～3月の冬期間は除く

**申込方法**●事業の実施を希望する団体は、6月30日(月)まで町商工観光交流課へご相談ください。

**事業箇所**●清水周辺の環境整備や保全計画が検討・策定された六郷地区に所在する清水で、観光パンフレット等に記載のある次の清水とします。

※今後、計画が検討・策定される千畑地区と仙南地区については、平成27年度から事業対象となります。

宝門清水、ハタチヤ清水、久米清水、御台所清水、山田家清水、キャペコ清水・最上家清水、諏訪清水、藤清水、二テコ清水・くすみ清水、側清水、米清水・柳清水、台蓮寺清水、浄海清水、紙漉座清水、大工・馬洗い清水、沼清水・神清水、座頭清水、笑顔清水、鷹匠清水・太桂寺瓢清水、機織清水、長栄堂清水

**補助金額**●①と②を合計した額（上限額10万円）

①均等割／1地区(団体)当たり1万円

②実績割／活動を行う清水の規模に応じた額  
規模がおおむね100㎡以下：月額3,000円  
規模がおおむね100㎡以上：月額6,000円

申し込み・問い合わせ●町商工観光交流課 観光班 ☎0187(84)4909

## 災害時に備えて 秋田県LPガス協会との協定締結式



3月26日、町と秋田県LPガス協会による「災害時における液化石油ガス及び応急対策用資機材の調達に関する協定」の締結式が役場庁舎で開催されました。協定は、町内で地震等による大規模災害が発生した際に、避難所運営に必要な液化石油ガスや応急対策資機材の調達について協力をいただくなど、災害初動活動の円滑化を目的としています。

協定締結式には、松田町長と秋田県LPガス協会の木村繁会長が出席。松田町長は「千屋断層を抱えている美郷町にとって、災害に対する備えは重要。人が命をつなぐ際に必要な熱源の供給は、町としての安心感にもつながる」と述べると、木村会長は「東日本大震災などでは、LPガスの価値や存在に評価をいただいた。災害などの不測の事態でも『想定外』という言葉を使わないよう準備をしていきたい」と応え、両者は力強く握手を交わしました。

### 農産物を有害鳥獣から守れ!

## 美郷町鳥獣被害対策実施隊を設置

4月9日、美郷町鳥獣被害対策実施隊員委嘱状交付式が役場庁舎で行われ、町内猟友会31名の皆さんが隊員に委嘱されました。実施隊は、町が鳥獣被害防止計画の対象鳥獣として定めるカラスおよびツキノワグマに対して、被害防止活動や銃器等による駆除・捕獲活動を行います。

委嘱状交付式には松田町長が出席し、隊員一人ひとりに委嘱状を交付。「幸いなことに、町では有害鳥獣による大きな被害は出ていない。町の非常勤職員として課せられた責務を全うし、今後も迅速な対応で被害防止に努めてほしい」と述べました。



有害鳥獣による被害を発見したらご連絡を! 連絡先●町農政課 ☎0187(84)4908

## 大曲仙北広域市町村圏組合からのお知らせ

### 大曲仙北救急ワークステーションを設置

仙北組合総合病院が移転し開院した「大曲厚生医療センター」に、救急隊員の拠点施設「大曲仙北救急ワークステーション」を設置しました。

救急ワークステーションとは、医療機関内に派遣された救急救命士や救急隊員が病院実習を行うことにより、医療に関する知識と技術の向上を図る拠点施設です。病院待機中は医師から救急処置の指導を受け、救急事案発生時には病院から出動し、搬送後の処置などの指導も受けることで、救命率の向上を図ります。

#### 【大曲仙北救急ワークステーション事業】

実施場所●大曲厚生医療センター

実施期間●5月7日(水)以降の平日 午前9時～午後5時

派遣隊員●大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

救急隊員4名

配置車両●大曲消防署高規格救急車

実施内容●・傷病者の受け入れ

・傷病者搬入時の処置、看護、接遇

・高度シミュレーターを活用した訓練

### 消防職員採用候補者登録試験を行います

#### 【上級消防、上級職務経験者】

■第1次試験 日時●7月27日(日) 午前9時～

会場●大仙市神岡農村環境改善センター

■第2次試験 8月下旬を予定しています。

詳細は第1次試験合格者に通知します。

受付期間●6月2日(月)～6月27日(金)

受付時間●午前9時～午後4時30分(土日祝日を除く)

受付場所●大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 総務課

配布書類●受験案内・申込書は、消防本部総務課または最寄りの消防署・分署で配布しています。ホームページからもダウンロードできます。

その他●初級職の募集については後日お知らせします。

申・問●大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 総務課

☎0187(63)0150

<http://www.os-kouiki.org/gyoumu/syoubou/keijiban/mokuji.htm>